

インフラ 海外展開

という単語を見て、嫌な予感しかしないのは私だけでしょうか？
しかも、その文章を経団連が出してたら。。。
2016年11月15日に経団連が出した文章

(参考資料①)

戦略的なインフラ・システムの海外展開に向けて ～主要国関心分野ならびに課題2016～

インフラ輸出戦略が官民連携で着実かつ的確に進められるよう、
民間企業の関心国・地域、分野ならびに克服すべき課題について、
2013年より、アンケート調査に基づく提言を公表している。
(中略) 今後の政府のインフラ輸出戦略に反映されるよう求める。

(参考資料①p.7)

第1部 総論によると、この文章の目的は↑ **こういうものなんだそうで、**
第2部 主要国・地域別概観 で原発の記述が具体的に出てくる国は

インド

年率7%前後の高い経済成長に伴う電力需要を賄うためには、
さらなる発電能力の強化が必要である。

(中略)

原子力発電も安定的な電力供給に貢献する。

この点に関し、今般、日印首脳会談において、
平和利用を前提とした

日印原子力協定が署名されたことを歓迎する。

(参考資料①p.15)

トルコ

高速道路や橋梁に加えて、高速鉄道、都市交通、空港、
電力(**原子力**、高効率石炭火力、揚水発電、
再生可能エネルギー等)、都市病院 (中略) についても、
日本が有する高い耐震建設技術や質の高い製品等を通じて、
トルコの**持続的な発展に貢献**することが期待される。

(参考資料①p.20)

第3部 具体的関心分野とホスト国・わが国の課題

では、各国別の関心分野が羅列されます。
前述のインド、トルコ以外で原発に関心を持つ、
と経団連が考えている国は

ベトナム

(参考資料②)

GCC諸国

湾岸協力理事会 (Gulf Cooperation Council)
正式名はCooperation Council for the Arab States of the Gulf
参加国) サウジアラビア、UAE、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート

(参考資料③)

ロシア・NIS諸国

該当国) ロシア、アゼルバイジャン、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、ジョージア、タジキスタン、トルクメニスタン、ベラルーシ、モルドバ

米国、カナダ、欧州

さて、ごく最近話題になったのはインドです。
後半はインドとの原子力協定について、経団連の主張を見てみます。

まず、今回紹介している提言書は2013年から出ていますが
「主要国・地域別概観」という項目は昨年2015年版から始まりました。
2015年版の記述でインドについてなんと
「言っていたか?」という

産業立地を促進する上では、
安定的な電力供給が大前提である。

(中略)

**原子力発電も安定的な電力供給に貢献するもの
であり、直近の日印首脳会談に併せて、
原子力協定を締結することが求められる。**

(参考資料④p.7)

そして2016年11月11日に日印は原子力協定に署名。
前述の通り、経団連は大歓迎です。
そして、これ以外に経団連からもう一つ文章が公表されていました。

日印ビジネス・リーダーズ・フォーラム2016共同報告書

(参考資料⑤)

2016年11月11日

産業活動及び国民生活の基盤である
電力の安定供給と環境保護との調和の確保に関しては、
(中略) **原子力発電に関する日印協力が戦略的に重要である。**
こうした観点から、日印のビジネス・リーダーは、
**日印民生用原子力協定の合意を歓迎するとともに、
両国政府による早期締結を期待する。**

最後に一言

今の所、原発輸出の本命はインドとトルコ。そのうちトルコはもう受注内定してるんで、次はインド。
そしてその他にも原発を欲しがっている国はこんなにいっぱい。。。
ここでは紹介していませんが「わが国の課題」には『トップセールス』という言葉が頻出します。
原発だけの事を言っているわけではないのですが、日本が国を挙げて売り込んでいるものに原発が入っているのは事実です。

事故で大環境破壊をやらした上に、未だ原子力緊急事態中なのにもかかわらず、ヨソの国に売り込むなんておかしい。
日本では倫理的な視点での議論が皆無です。技術や経済だけでなく、やっていいことと悪いことをちゃんと考えるべきです。

参考資料

①経団連HP 「戦略的なインフラ・システムの海外展開に向けて～主要国別関心分野ならびに課題2016～」

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/106.html>

②外務省HP 「湾岸協力理事会 (GCC) 概要」

http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/page23_000547.html

③外務省HP 「欧州 (ロシア・NIS諸国) 地域海外安全情報」

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcareahazardinfo.asp?id=18>

④経団連HP 「戦略的なインフラ・システムの海外展開に向けて～主要国別関心分野ならびに課題2015～」

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2015/105.html>

⑤経団連HP 「日印ビジネス・リーダーズ・フォーラム2016共同報告書」

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/101.html>